

平成20年度第7回岐阜県事業評価監視委員会

【下水道課所管事業審議資料】

○ 再評価対象箇所一覧表		……………	1～2
○ 再評価対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について			
公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業		……………	3
○ 平成20年度 再評価実施箇所（附図）			
岐阜市公共下水道事業（高度処理）	【中部処理区】	……………	4
岐阜市公共下水道事業（高度処理）	【北部処理区】	……………	5
岐阜市公共下水道事業（高度処理）	【南部処理区】	……………	6
岐阜市公共下水道事業（雨水）	【中部排水区】	……………	7
岐阜市公共下水道事業（雨水）	【北部排水区】	……………	8
岐阜市公共下水道事業（雨水）	【南部排水区】	……………	9
岐阜市公共下水道事業（雨水）	【木曾川右岸排水区】	……………	10
大垣市公共下水道事業	【大垣処理区】	……………	11
大垣市公共下水道事業（雨水）	【大垣排水区】	……………	12
大垣市公共下水道事業	【墨俣処理区】	……………	13
高山市公共下水道事業	【宮川処理区】	……………	14
恵那市公共下水道事業	【奥戸処理区】	……………	15
土岐市公共下水道事業	【土岐処理区】	……………	16
下呂市特定環境保全公共下水道事業	【萩原処理区】	……………	17
○ パワーポイント			
岐阜市公共下水道事業（高度処理）	【中部処理区、北部処理区、南部処理区】	……………	18～26
岐阜市公共下水道事業（雨水）	【中部排水区、北部排水区、南部排水区、木曾川右岸排水区】	……………	27～33
大垣市公共下水道事業	【大垣処理区】	……………	34～37
大垣市公共下水道事業（雨水）	【大垣排水区】	……………	38～41
大垣市公共下水道事業	【墨俣処理区】	……………	42～45
高山市公共下水道事業	【宮川処理区】	……………	46～50
恵那市公共下水道事業	【奥戸処理区】	……………	51～54
土岐市公共下水道事業	【土岐処理区】	……………	55～58
下呂市特定環境保全公共下水道事業	【萩原処理区】	……………	59～63

別紙-1 平成20年度 再評価対象箇所一覧表
(下水道事業：都市建築部下水道課)

番号	事業名	処理区・排水区	箇所名 (市町村名)	採択年度	完了年度	事業概要		全体事業費 (百万円)	実施済 事業量 (ha)	事業 実施率 (%)	実施済額 (百万円)		経過年数	事業費 の推移	処理場 用地の 取得状況	施設の 供用状況	地元情勢 の変化	供用開始 区域の 接続状況	社会経済 情勢の 変化	自然環境 条件の 変化	全体計画 の変更	物異分析 (標準費)	対応方針 (案)	特記事項
						全体面積 (ha)	事業 面積 (ha)				用地補償費 工事費等	用地補償費 工事費等												
	公共下水道事業	中部処理区	岐阜市	S9 H42	H42	625	625	20,400	625	100.0%	2,057	74	順調に執行されている	取得済みである	流入量に 対応した 処理能力 を確保	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	97%	大きな変 化は生じ ていない	窒素・リン に依る 水質汚濁 の程度に 対して 対応	改築計画 策定に伴 い年度に 変更	費用 対比 2.3 (1.4) ※高年度に より分析	継続		
	公共下水道事業	北部処理区	岐阜市	S36 H42	H42	1,729	1,573	42,300	1,573	91.0%	21,069	47	順調に執行されている	取得済みである	流入量に 対応した 処理能力 を確保	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	98%	大きな変 化は生じ ていない	窒素・リン に依る 水質汚濁 の程度に 対して 対応	流総計画 の見直し に伴い平 成14年度 に変更	費用 対比 2.2 (1.1) ※高年度に より分析	継続		
	公共下水道事業	南部処理区	岐阜市	S44 H42	H42	2,333	2,311	52,600	2,311	99.1%	26,883	39	順調に執行されている	取得済みである	流入量に 対応した 処理能力 を確保	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	98%	大きな変 化は生じ ていない	窒素・リン に依る 水質汚濁 の程度に 対して 対応	流総計画 の見直し に伴い平 成14年度 に変更	費用 対比 2.9 (1.2) ※高年度に より分析	継続		
	公共下水道事業	中部排水区	岐阜市	S9 H60	H60	625	361	13,278	361	57.8%	912	75	計画に 対して順 調に執行 されている	未取得 である	排水路整 備を順次 整備中	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	-	大きな変 化は生じ ていない	特になし	変更なし	費用 対比 16.0 (11.6)	継続		
	公共下水道事業	北部排水区	岐阜市	S36 H60	H60	1,729	848	8,749	848	49.0%	4,988	48	計画に 対して順 調に執行 されている	取得済み である	平成20年 4月燃 排水平 平成20 年4月 燃排 水平 平成20 年4月 燃排 水平	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	-	大きな変 化は生じ ていない	特になし	変更なし	費用 対比 3.7 (2.7)	継続		
	公共下水道事業	南部排水区	岐阜市	S45 H60	H60	2,333	1,370	19,326	1,370	58.7%	10,577	39	計画に 対して順 調に執行 されている	-	排水路整 備を順次 整備中	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	-	大きな変 化は生じ ていない	特になし	変更なし	費用 対比 10.3 (7.7)	継続		
	公共下水道事業	木曾川右岸排水区	岐阜市	S89 H60	H60	2,116	864	14,097	864	40.8%	2,458	25	計画に 対して順 調に執行 されている	-	排水路整 備を順次 整備中	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	-	大きな変 化は生じ ていない	必要に 応じて 変更を 行った	費用 対比 4.1 (3.0)	継続			

別紙-1
平成20年度 再評価対象箇所一覧表
(下水道事業：都市建築部下水道課)

番号	事業名	処理区・排水区	箇所名 (市町村名)	採択 年度	完了 年度	事業概要		全体事業費 (百万円)	実施済額 (百万円)	進捗率 (%)	経過年数	事業費 の推移	処理場 用地の 取得状況	施設の 供用状況	地元情勢 の変化	供用開始 区域の 接続状況	社会経済 情勢の 変化	自然環境 条件の 変化	全体計画 の変更	効果分析 (換算費)	対応方針 (案)	特記事項	
						全体面積 (ha)	実施済 事業量 (ha)																事業率 (%)
	公共下水道事業	大垣処理区	大垣市	S29	H32	3,814	2,953	77.4%	152,273 1,447 150,826	94,665 1,447 93,218	62.2% 100% 61.8%	54	流入量に 対応した 整備を 行っており 執行されている	計画変更 に伴う新 機軸ポン プの取 得済み である	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	82%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の變更に 対応	流総計画 の見直し に伴い平 成20年度 に変更予 定	費用 便益比 1.7 (1.8)	継続	
	公共下水道事業	大垣排水区	大垣市	S47	H37	3,244	1,349	41.6%	43,005 274 42,731	13,231 10 13,221	30.8% 4% 30.9%	36	単独事業 による整 備と運り 作業を 行っている	計画変更 に伴う新 機軸ポン プの取 得済み である	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	未整備区 域の早期 からの整 備要望が 高い	-	大きな変 化は生じ ていない	大きな変 化は生じ ていない	流総計画 の見直し に伴い平 成20年度 に変更	費用 便益比 4.7 (3.7)	継続	
	公共下水道事業	豊原処理区	大垣市	H11	H37	109	0	0.0%	7,027 706 6,321	832 706 126	11.8% 100% 2.0%	9	隣接住 民との協 力を得て いる	未供用で ある	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	0%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の變更に 対応	流総計画 の見直し に伴い平 成19年度 に変更	費用 便益比 1.3 (1.3)	継続		
	公共下水道	宮川処理区	高山市	S47	H37	2,200	1,625	73.9%	60,531 151 60,380	49,787 151 49,636	82.3% 100% 82.2%	36	流入量に 対応した 整備を 行っており 執行されている	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	87%	H17に人 口フレ ット等 の変更	特に大 きな変 化はな し	H17に改 定済み	費用 便益比 1.6 (1.5)	継続		
	公共下水道事業	真戸処理区	恵那市	S46	H37	885	594	67.1%	18,116 104 18,012	12,879 104 12,775	71.1% 100% 70.9%	37	計画に 対応した 整備を 行っており 執行されている	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	95%	平成18年 度人口 処理人口 を要	特に大 きな変 化はな し	平成18年 度人口 処理人口 を要	費用 便益比 1.8 (2.9)	継続		
	公共下水道事業	土岐処理区	土岐市	S48	H32	2,500	1,539	61.6%	49,752 1,177 48,575	37,322 1,177 36,145	75.0% 100% 74.4%	35	流入量に 対応した 整備を 行っており 執行されている	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	78%	大きな変 化は生じ ていない	大きな変 化は生じ ていない	流総計画 の見直し に伴い平 成15年度 に変更	費用 便益比 1.4 (1.1)	継続		
	公共下水道事業 (特定環境保全)	萩原処理区	下呂市	H10	H32	192	152	79.2%	6,702 40 6,662	5,021 40 4,981	74.9% 100% 74.8%	10	流入量に 対応した 整備を 行っており 執行されている	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	53%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の變更に 対応	市町及び 地域の 理解及び 協力が 得られて いる	流総計画 の見直し に伴い平 成19年度 に変更	費用 便益比 1.5 (1.4)	継続	

平成20年度 再評価対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について
課：下水道課

○事業制度について	事業名	流域下水道事業・公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業	
	事業目的	1. 都市の健全な発達及び公衆衛生の向上（便所の水洗化、悪臭の排除等の環境整備）に寄与し、あわせて公共用水域（伊勢湾等）の水質保全に資する。 2. 自然環境の保全または農山漁村における水質の保全に資する。	
	採択基準	・公共下水道：対象区域→主に市街地、規模→制限なし ・特定環境保全公共下水道：対象区域→市街化区域以外の区域、規模→1,000～10,000人。 ・流域下水道：2以上の市町村の区域における下水を排除するもの	
	概要（メニュー）	・事業主体 市町村：公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業 県：流域下水道事業 ・対象処理水は汚水（生活雑排水、し尿、工場・事業場排水等）及び雨水。 ・管渠及び処理場の築造。	
○費用対効果の分析について *費用便益B/C*	効果の項目	うち貨幣換算する項目 ≪B≫	(1) 生活環境の改善効果 ○周辺環境の改善（＝下水道整備による悪水路の解消） ・中小水路の覆蓋化・清掃費用。 ○居住環境の改善（＝便所の水洗化） ・浄化槽の設置・維持管理費用 (2) 公共用水域の水質保全効果 ○公共用水域の存在価値等のうち下水道の整備によって保全・回復される価値 (3) 浸水の防除効果 ○浸水被害の軽減効果（＝下水道整備で軽減される被害額）
		その他項目	○処理場等の用地を公園等に活用できる価値 ○管渠の光ファイバー設置空間（電線類地中化）としての利用価値
	費用 ≪C≫ の算定	○処理場、ポンプ場、管渠等にかかる建設費＋用地費＋改築費＋維持管理費	
	費用便益費の基準	○B/Cの値として1.0以上が必要。 社会情勢の変化等により、1.0未満となった場合は、事業計画の見直しも含めて対応方針を決定する必要がある。 （新規事業採択の場合、1.0未満であると、採択は不可能） ※費用効果分析については、「下水道事業における費用効果分析マニュアル(案)平成18年11月」に準拠する	

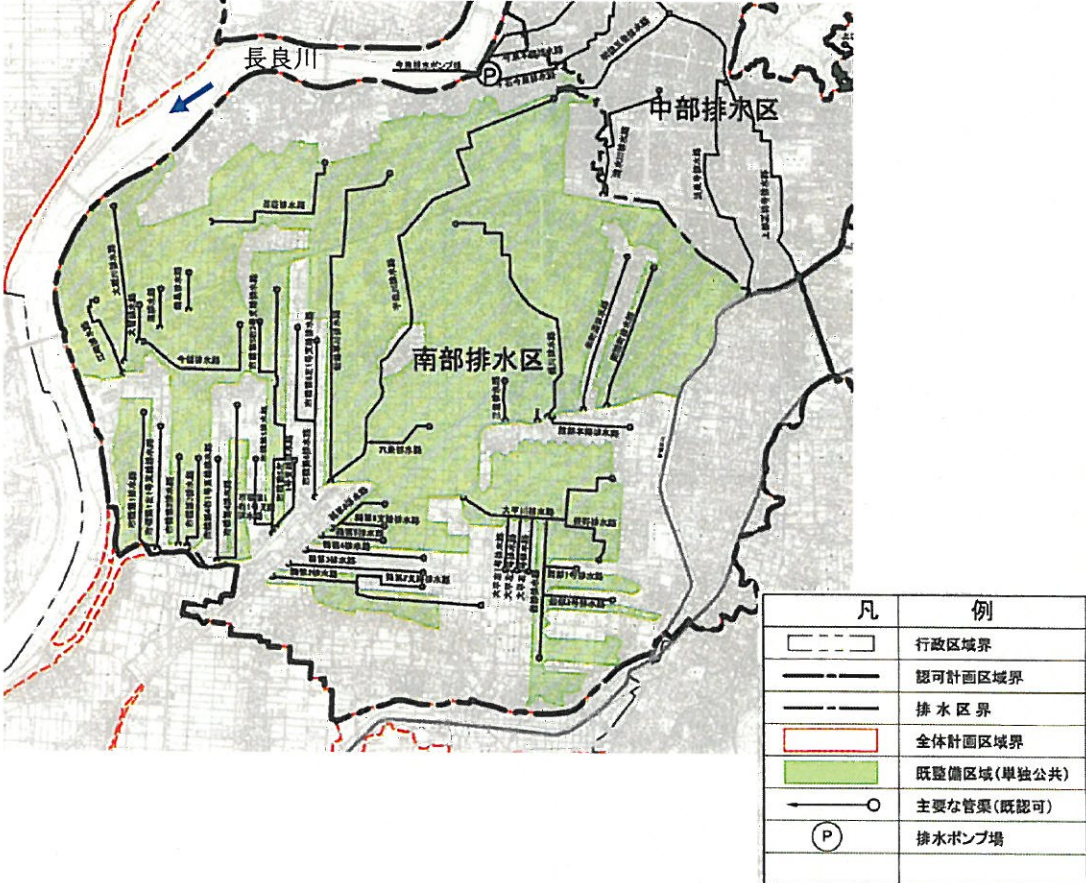
平成20年度 再評価実施箇所 (附図)

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	岐阜市公共下水道事業 雨水 (中部排水区)																	
事業実施箇所	岐阜市 (中部排水区)	事業主体	岐阜市																	
採択年度	昭和9年度	完了予定年度	平成60年度																	
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業																			
事業目的	浸水被害の防除																			
事業概要	計画面積：625ha 目標年次：平成60年度 排除方式：分流式 貯留施設：伊奈波貯留槽 (8614m ³) 梶川町貯留槽 (6046m ³) 排水施設：今泉排水ポンプ場 (23.0m ³ /s)																			
概要図	<div style="text-align: center;"> 岐阜市公共下水道事業 (雨水) 中部排水区 </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">凡</th> <th style="width: 50%;">例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>行政区境界</td> </tr> <tr> <td></td> <td>認可計画区域界</td> </tr> <tr> <td></td> <td>排水区界</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全体計画区域界</td> </tr> <tr> <td></td> <td>既整備区域(単独公共)</td> </tr> <tr> <td> ○</td> <td>主要な管渠(既認可)</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>排水ポンプ場</td> </tr> </tbody> </table>				凡	例		行政区境界		認可計画区域界		排水区界		全体計画区域界		既整備区域(単独公共)	 ○	主要な管渠(既認可)	P	排水ポンプ場
凡	例																			
	行政区境界																			
	認可計画区域界																			
	排水区界																			
	全体計画区域界																			
	既整備区域(単独公共)																			
 ○	主要な管渠(既認可)																			
P	排水ポンプ場																			

平成20年度 再評価実施箇所 (附図)

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	岐阜市公共下水道事業 雨水 (北部排水区)																	
事業実施箇所	岐阜市 (北部排水区)	事業主体	岐阜市																	
採択年度	昭和36年度	完了予定年度	平成60年度																	
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業																			
事業目的	浸水被害の防除																			
事業概要	計画面積：1,729ha 目標年次：平成60年度 排除方式：分流式 排水施設：雄総排水ポンプ場 (12.15m ³ /s)																			
概要図	<div style="text-align: center;"> 岐阜市公共下水道事業 (雨水) 北部排水区 </div>  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">凡</th> <th style="width: 50%;">例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">- - - - -</td> <td>行政区境界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">- - - - -</td> <td>認可計画区境界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">- - - - -</td> <td>排水区界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Red Box]</td> <td>全体計画区境界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Green Box]</td> <td>既整備区域(単独公共)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—○—</td> <td>主要な管渠(既認可)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(P)</td> <td>排水ポンプ場</td> </tr> </tbody> </table>				凡	例	- - - - -	行政区境界	- - - - -	認可計画区境界	- - - - -	排水区界	[Red Box]	全体計画区境界	[Green Box]	既整備区域(単独公共)	—○—	主要な管渠(既認可)	(P)	排水ポンプ場
凡	例																			
- - - - -	行政区境界																			
- - - - -	認可計画区境界																			
- - - - -	排水区界																			
[Red Box]	全体計画区境界																			
[Green Box]	既整備区域(単独公共)																			
—○—	主要な管渠(既認可)																			
(P)	排水ポンプ場																			

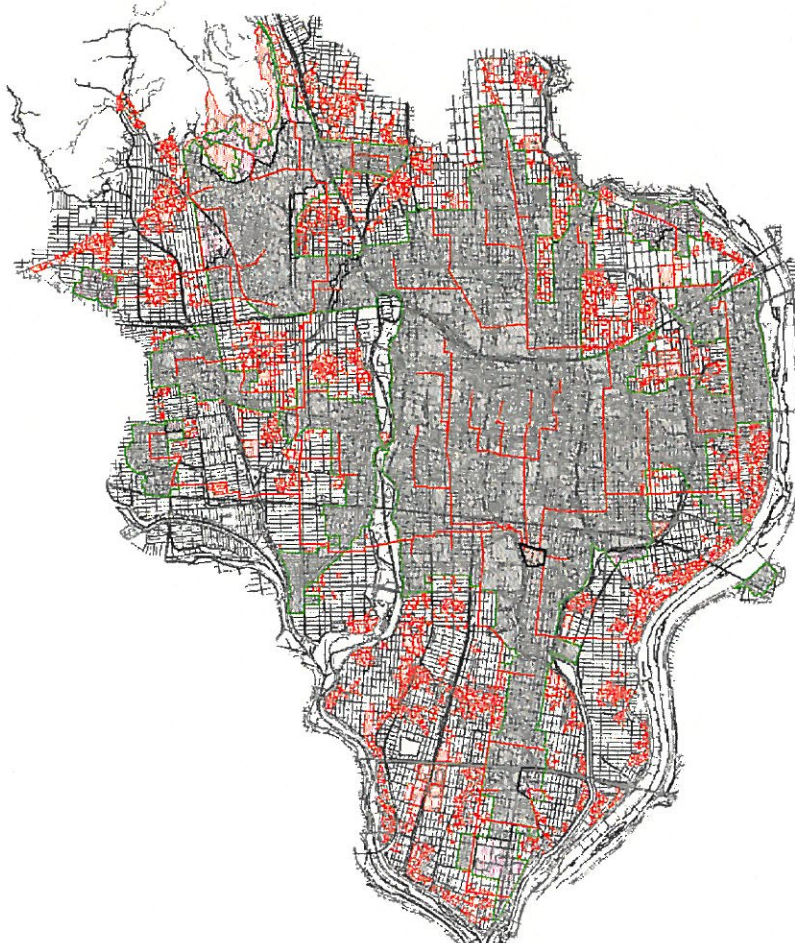
平成20年度 再評価実施箇所 (附図)

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	岐阜市公共下水道事業 雨水 (南部排水区)	
事業実施箇所	岐阜市 (南部排水区)	事業主体	岐阜市	
採択年度	昭和45年度	完了予定年度	平成60年度	
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業			
事業目的	浸水被害の防除			
事業概要	計画面積：2,333ha 目標年次：平成60年度 排除方式：分流式			
概要図	岐阜市公共下水道事業 (雨水) 南部排水区			
				

平成20年度 再評価実施箇所 (附図)

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	岐阜市流域関連公共下水道事業 (木曽川右岸排水区)																	
事業実施箇所	岐阜市 (木曽川右岸排水区)	事業主体	岐阜市																	
採択年度	昭和59年度	完了予定年度	平成60年度																	
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業																			
事業目的	浸水被害の防除																			
事業概要	計画面積：2,116ha 目標年次：平成60年度 排除方式：分流式																			
概要図	<div style="text-align: center;"> 岐阜市流域関連公共下水道事業 木曽川右岸排水区 </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="font-size: small;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">凡</th> <th style="text-align: center;">例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">— — — — —</td> <td>行政区境界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— — — — —</td> <td>認可計画区域界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— — — — —</td> <td>排水区界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— — — — —</td> <td>全体計画区域界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">■</td> <td>既整備区域(流域関連)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— ○ —</td> <td>主要な管渠(既認可)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(P)</td> <td>排水ポンプ場</td> </tr> </tbody> </table> </div>				凡	例	— — — — —	行政区境界	— — — — —	認可計画区域界	— — — — —	排水区界	— — — — —	全体計画区域界	■	既整備区域(流域関連)	— ○ —	主要な管渠(既認可)	(P)	排水ポンプ場
凡	例																			
— — — — —	行政区境界																			
— — — — —	認可計画区域界																			
— — — — —	排水区界																			
— — — — —	全体計画区域界																			
■	既整備区域(流域関連)																			
— ○ —	主要な管渠(既認可)																			
(P)	排水ポンプ場																			


平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	大垣市公共下水道事業 (大垣処理区)															
事業実施箇所	大垣市		事業主体	大垣市														
採択年度	昭和29年度	完了予定年度	平成32年度															
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業																	
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全																	
事業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">計画面積：3,814.0ha</td> <td style="width: 50%;">処理施設</td> </tr> <tr> <td>目標年次：平成32年度</td> <td>名 称：大垣市浄化センター</td> </tr> <tr> <td>排除方式：分流式</td> <td>処理方式：凝集剤併用ステップ流入式多段硝化脱窒法+砂ろ過</td> </tr> <tr> <td>計画人口：146,300人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画汚水量(日最大)：126,000m³/日</td> <td>計画放流水質：BOD15mg/L , T-N20mg/L , T-P2.5mg/L</td> </tr> </table>				計画面積：3,814.0ha	処理施設	目標年次：平成32年度	名 称：大垣市浄化センター	排除方式：分流式	処理方式：凝集剤併用ステップ流入式多段硝化脱窒法+砂ろ過	計画人口：146,300人		計画汚水量(日最大)：126,000m ³ /日	計画放流水質：BOD15mg/L , T-N20mg/L , T-P2.5mg/L				
計画面積：3,814.0ha	処理施設																	
目標年次：平成32年度	名 称：大垣市浄化センター																	
排除方式：分流式	処理方式：凝集剤併用ステップ流入式多段硝化脱窒法+砂ろ過																	
計画人口：146,300人																		
計画汚水量(日最大)：126,000m ³ /日	計画放流水質：BOD15mg/L , T-N20mg/L , T-P2.5mg/L																	
概要図	<p>大垣市公共下水道事業 大垣処理区</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50px;">凡</th> <th style="width: 100px;">例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[Red outline]</td> <td>全体計画区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Green outline]</td> <td>既認可区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Grey fill]</td> <td>整備済区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Red arrow]</td> <td>汚水幹線</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Hatched box]</td> <td>〇〇浄化センター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Red circle]</td> <td>吐 口</td> </tr> </tbody> </table>				凡	例	[Red outline]	全体計画区域	[Green outline]	既認可区域	[Grey fill]	整備済区域	[Red arrow]	汚水幹線	[Hatched box]	〇〇浄化センター	[Red circle]	吐 口
凡	例																	
[Red outline]	全体計画区域																	
[Green outline]	既認可区域																	
[Grey fill]	整備済区域																	
[Red arrow]	汚水幹線																	
[Hatched box]	〇〇浄化センター																	
[Red circle]	吐 口																	

平成20年度 再評価実施箇所 (附図)

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	大垣市公共下水道事業 (大垣排水区)									
事業実施箇所	大垣市	事業主体	大垣市									
採択年度	昭和47年度	完了予定年度	平成37年度									
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業											
事業目的	浸水の防除											
事業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 計画面積：3,244ha 目標年次：平成37年度 排除方式：分流式 計画人口：111,600人 降雨確立年：5年 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ポンプ施設 林ポンプ場：揚水量 323.3m³/分 笠木ポンプ場：揚水量 323.3m³/分 世安ポンプ場：揚水量 544.4m³/分 鶴見ポンプ場：揚水量 121.6m³/分 </td> </tr> </table>				計画面積：3,244ha 目標年次：平成37年度 排除方式：分流式 計画人口：111,600人 降雨確立年：5年	ポンプ施設 林ポンプ場：揚水量 323.3m ³ /分 笠木ポンプ場：揚水量 323.3m ³ /分 世安ポンプ場：揚水量 544.4m ³ /分 鶴見ポンプ場：揚水量 121.6m ³ /分						
計画面積：3,244ha 目標年次：平成37年度 排除方式：分流式 計画人口：111,600人 降雨確立年：5年	ポンプ施設 林ポンプ場：揚水量 323.3m ³ /分 笠木ポンプ場：揚水量 323.3m ³ /分 世安ポンプ場：揚水量 544.4m ³ /分 鶴見ポンプ場：揚水量 121.6m ³ /分											
概要図	大垣市下水道事業(大垣排水区)											
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>大垣市公共下水道事業 (大垣排水区)</p> </div> <div style="text-align: right;"> </div> </div>												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">— 行政区域界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— 全体計画区域界</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— 認可計画区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— 整備済区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— 雨水幹線</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(P) 雨水ポンプ場</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— 排水路又は準用河川</td> </tr> </tbody> </table>					凡 例	— 行政区域界	— 全体計画区域界	— 認可計画区域	— 整備済区域	— 雨水幹線	(P) 雨水ポンプ場	— 排水路又は準用河川
凡 例												
— 行政区域界												
— 全体計画区域界												
— 認可計画区域												
— 整備済区域												
— 雨水幹線												
(P) 雨水ポンプ場												
— 排水路又は準用河川												


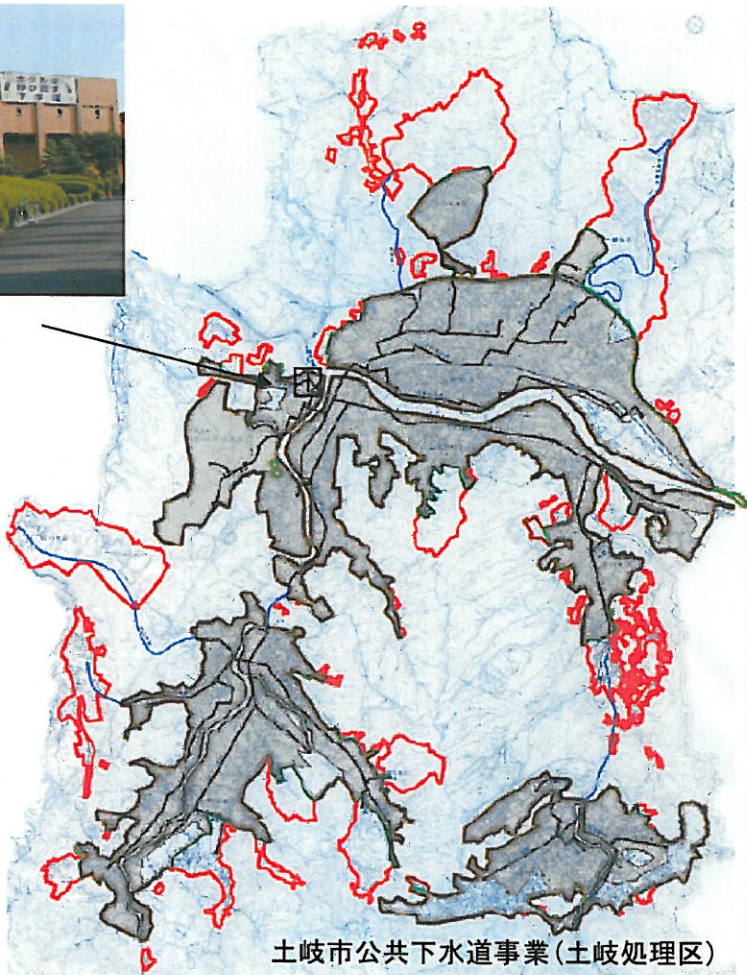
平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	大垣市公共下水道事業 (墨俣処理区)															
事業実施箇所	大垣市		事業主体	大垣市														
採択年度	平成11年度	完了予定年度	平成37年度															
再評価の実施基準	事業採択後10年間を経過した時点で継続中の事業																	
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全																	
事業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 計画面積：108.5ha 目標年次：平成37年度 排除方式：分流式 計画人口：3,700人 計画汚水量(日最大)：2,672m³/日 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 処理施設 名 称：墨俣浄化センター 処理方式：凝集剤併用高度処理OD法＋急速ろ過 計画放流水質：BOD10mg/L , T-N15mg/L , T-P1.5mg/L </td> </tr> </table>				計画面積：108.5ha 目標年次：平成37年度 排除方式：分流式 計画人口：3,700人 計画汚水量(日最大)：2,672m ³ /日	処理施設 名 称：墨俣浄化センター 処理方式：凝集剤併用高度処理OD法＋急速ろ過 計画放流水質：BOD10mg/L , T-N15mg/L , T-P1.5mg/L												
計画面積：108.5ha 目標年次：平成37年度 排除方式：分流式 計画人口：3,700人 計画汚水量(日最大)：2,672m ³ /日	処理施設 名 称：墨俣浄化センター 処理方式：凝集剤併用高度処理OD法＋急速ろ過 計画放流水質：BOD10mg/L , T-N15mg/L , T-P1.5mg/L																	
概要図	<h3 style="margin: 0;">大垣市公共下水道事業 墨俣処理区</h3> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; border: 1px solid orange;"></td> <td>全体計画区域</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; border: 1px solid yellow;"></td> <td>既認可区域</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; background-color: #cccccc;"></td> <td>整備済区域</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; border-bottom: 1px solid red;"></td> <td>汚水幹線</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px);"></td> <td>墨俣浄化センター</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; border-left: 1px solid red;"></td> <td>吐口</td> </tr> </tbody> </table> </div>				凡 例			全体計画区域		既認可区域		整備済区域		汚水幹線		墨俣浄化センター		吐口
凡 例																		
	全体計画区域																	
	既認可区域																	
	整備済区域																	
	汚水幹線																	
	墨俣浄化センター																	
	吐口																	

平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	恵那市公共下水道事業 (奥戸処理区)															
事業実施箇所	恵那市		事業主体	恵那市														
採択年度	昭和46年度	完了予定年度	平成37年度															
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業																	
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全																	
事業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>計画面積：885ha</p> <p>目標年次：平成37年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：18,000人</p> <p>計画汚水量(日最大)：11,600m³/日</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>処理施設</p> <p>名 称：恵那市浄化センター</p> <p>処理方式：標準活性汚泥法+急速ろ過法</p> <p>計画放流水質：BOD15mg/L , T-N20mg/L , T-P2.5mg/L</p> </td> </tr> </table>				<p>計画面積：885ha</p> <p>目標年次：平成37年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：18,000人</p> <p>計画汚水量(日最大)：11,600m³/日</p>	<p>処理施設</p> <p>名 称：恵那市浄化センター</p> <p>処理方式：標準活性汚泥法+急速ろ過法</p> <p>計画放流水質：BOD15mg/L , T-N20mg/L , T-P2.5mg/L</p>												
<p>計画面積：885ha</p> <p>目標年次：平成37年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：18,000人</p> <p>計画汚水量(日最大)：11,600m³/日</p>	<p>処理施設</p> <p>名 称：恵那市浄化センター</p> <p>処理方式：標準活性汚泥法+急速ろ過法</p> <p>計画放流水質：BOD15mg/L , T-N20mg/L , T-P2.5mg/L</p>																	
概要図	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <table border="1" style="margin-right: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30px;">凡</th> <th style="width: 100px;">例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #f08080; border: 1px solid black;"></td> <td>全体計画区域</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid green;"></td> <td>既認可区域</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc; border: 1px solid black;"></td> <td>整備済区域</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 2px solid black;"></td> <td>汚水幹線</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc; border: 1px solid black; text-align: center;">T</td> <td>浄化センター</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid red; width: 20px;"></td> <td>吐 口</td> </tr> </tbody> </table> <div style="flex-grow: 1;"> <p style="text-align: center;">恵那市公共下水道事業 奥戸処理区</p> </div> </div>				凡	例		全体計画区域		既認可区域		整備済区域		汚水幹線	T	浄化センター		吐 口
凡	例																	
	全体計画区域																	
	既認可区域																	
	整備済区域																	
	汚水幹線																	
T	浄化センター																	
	吐 口																	
	<div style="display: flex;"> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>恵那市浄化センター</p> </div> <div style="width: 70%;"></div> </div>																	

平成20年度 再評価実施箇所 (附図)

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	土岐市公共下水道事業 (土岐処理区)												
事業実施箇所	土岐市	事業主体	土岐市												
採択年度	昭和48年度	完了予定年度	平成32年度												
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業														
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全														
事業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">計画面積：2,500ha</td> <td style="width: 50%;">処理施設</td> </tr> <tr> <td>目標年次：平成32年度</td> <td>名 称：土岐市浄化センター</td> </tr> <tr> <td>排除方式：分流式</td> <td>処理方式：ステップ流入式多段硝化脱窒法＋急速ろ過法</td> </tr> <tr> <td>計画人口：54,100人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画汚水量(日最大)：28,700m³/日</td> <td></td> </tr> </table>			計画面積：2,500ha	処理施設	目標年次：平成32年度	名 称：土岐市浄化センター	排除方式：分流式	処理方式：ステップ流入式多段硝化脱窒法＋急速ろ過法	計画人口：54,100人		計画汚水量(日最大)：28,700m ³ /日			
計画面積：2,500ha	処理施設														
目標年次：平成32年度	名 称：土岐市浄化センター														
排除方式：分流式	処理方式：ステップ流入式多段硝化脱窒法＋急速ろ過法														
計画人口：54,100人															
計画汚水量(日最大)：28,700m ³ /日															
概要図	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>土岐市浄化センター</p> </div> <div style="width: 70%;">  <p style="text-align: center;">土岐市公共下水道事業(土岐処理区)</p> </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">凡</th> <th style="width: 90%;">例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">— (Red outline)</td> <td>全体計画区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— (Green outline)</td> <td>既認可区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">— (Black outline)</td> <td>整備済区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">→ (Blue arrow)</td> <td>污水幹線</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨ (Hatched box)</td> <td>土岐市浄化センター</td> </tr> </tbody> </table>			凡	例	— (Red outline)	全体計画区域	— (Green outline)	既認可区域	— (Black outline)	整備済区域	→ (Blue arrow)	污水幹線	▨ (Hatched box)	土岐市浄化センター
凡	例														
— (Red outline)	全体計画区域														
— (Green outline)	既認可区域														
— (Black outline)	整備済区域														
→ (Blue arrow)	污水幹線														
▨ (Hatched box)	土岐市浄化センター														

平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	下呂市特定環境保全公共下水道事業 (萩原処理区)										
事業実施箇所	下呂市	事業主体	下呂市										
採択年度	平成10年度	完了予定年度	平成32年度										
再評価の実施基準	事業採択後10年が経過した時点で継続中の事業												
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全												
事業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>計画面積：192ha</p> <p>目標年次：平成32年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：5,650人</p> <p>計画汚水量(日最大)：3,520m³/日</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>処理施設</p> <p>名 称：下呂市萩原浄化センター</p> <p>処理方式：高度処理オキシデーショondiッチ法 +晶析脱リン</p> <p>計画放流水質：BOD15mg/L, T-N15mg/L, T-P1.5mg/L</p> </td> </tr> </table>			<p>計画面積：192ha</p> <p>目標年次：平成32年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：5,650人</p> <p>計画汚水量(日最大)：3,520m³/日</p>	<p>処理施設</p> <p>名 称：下呂市萩原浄化センター</p> <p>処理方式：高度処理オキシデーショondiッチ法 +晶析脱リン</p> <p>計画放流水質：BOD15mg/L, T-N15mg/L, T-P1.5mg/L</p>								
<p>計画面積：192ha</p> <p>目標年次：平成32年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：5,650人</p> <p>計画汚水量(日最大)：3,520m³/日</p>	<p>処理施設</p> <p>名 称：下呂市萩原浄化センター</p> <p>処理方式：高度処理オキシデーショondiッチ法 +晶析脱リン</p> <p>計画放流水質：BOD15mg/L, T-N15mg/L, T-P1.5mg/L</p>												
概要図	<div style="text-align: center;"> <p>下呂市特定環境公共下水道事業 萩原処理区</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center;">凡</td> <td style="text-align: right;">例</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▭</td> <td>全体計画区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▭</td> <td>整備済区域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">→</td> <td>汚水幹線</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨</td> <td>萩原浄化センター</td> </tr> </table> </div> <div style="flex-grow: 1;"> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">萩原浄化センター</p> </div>			凡	例	▭	全体計画区域	▭	整備済区域	→	汚水幹線	▨	萩原浄化センター
凡	例												
▭	全体計画区域												
▭	整備済区域												
→	汚水幹線												
▨	萩原浄化センター												

平成20年度 事業再評価
岐阜市公共下水道事業（高度処理）
中部処理区、北部処理区、南部処理区



【岐阜市中部プラント】



【岐阜市北部プラント】



【岐阜市南部プラント】

事業目的

岐阜市では、『ぎふ躍動プラン・21』の基本計画のひとつに『さわやか環境をつくろう計画』をかけた、便利で快適な都市の実現のため『循環型社会の実現』や『便利で快適な環境づくり』などに取り組んでいます。

中部・北部・南部処理区では下水道整備はほぼ完了しておりますが、閉鎖性水域である伊勢湾の水質保全を目的とし、市内の処理場に順次高度処理施設を導入しています。

高度処理事業について

■高度処理とは

二次処理水質のさらなる向上や、二次処理では十分に処理できない物質(窒素、リン等)の除去率向上を目的とした処理。

■高度処理事業の目的

閉鎖性水域における水質汚濁は、窒素、リン等の蓄積が原因と考えられており、伊勢湾では平成8年に窒素、リンについての環境基準類型が指定されています。

伊勢湾の水質汚濁を防止するため、流域内関係者が連携して、下水道の高度処理施設の整備を進めています。

伊勢湾（三河湾）で発生した赤潮：
「第四管区海上保安本部ホームページ」より引用

事業概要

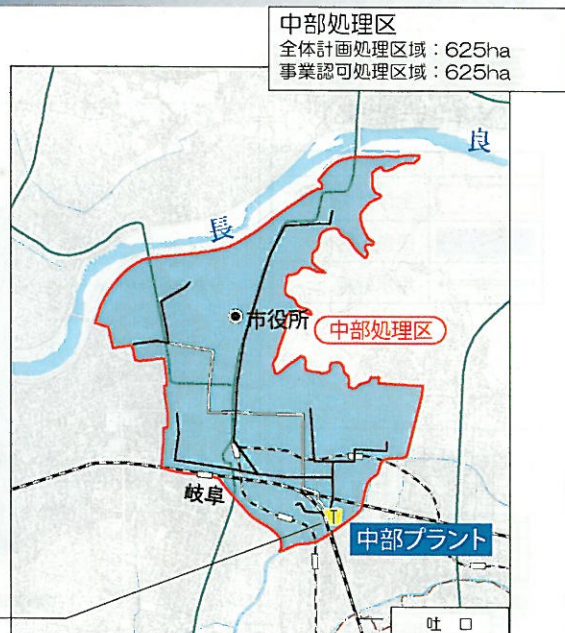
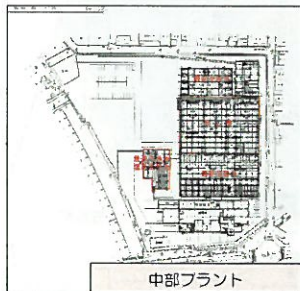
処理区名	中部	北部	南部
事業期間	昭和9年度 ～平成42年度	昭和36年度 ～平成42年度	昭和44年度 ～平成42年度
整備期間	97年間 (実績74年,計画23年)	70年間 (実績47年,計画23年)	62年間 (実績39年,計画23年)
全体処理 区域面積(ha)	625	1,729	2,333
全体計画 処理人口(人)	48,400	87,800	102,200
計画日最大 汚水量(m ³ /日)	42,600	60,494	82,602
管渠延長(km)	166	470	560

事業概要

処理区名	中部	北部	南部
処理方式	凝集剤併用型 ステップ流入式 多段硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 担体投入 循環式硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 担体投入 循環式硝化脱窒法 +急速ろ過法
処理能力 (m ³ /日)	42,600	61,000	83,000

事業計画図 (中部処理区)

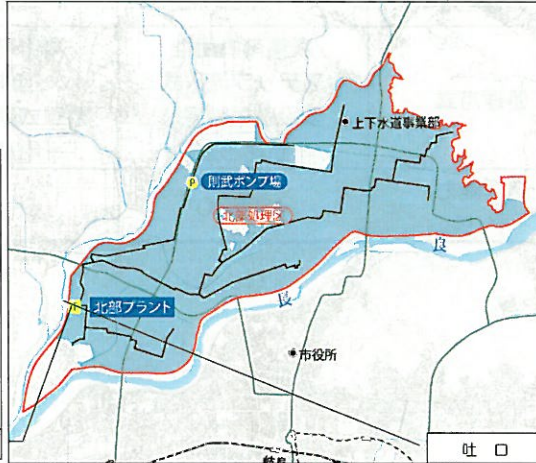
凡 例	
	全体計画区域
	既整備区域
	污水幹線



事業計画図 (北部処理区)

北部処理区
全体計画処理区域：1,729ha
事業認可処理区域：1,605ha

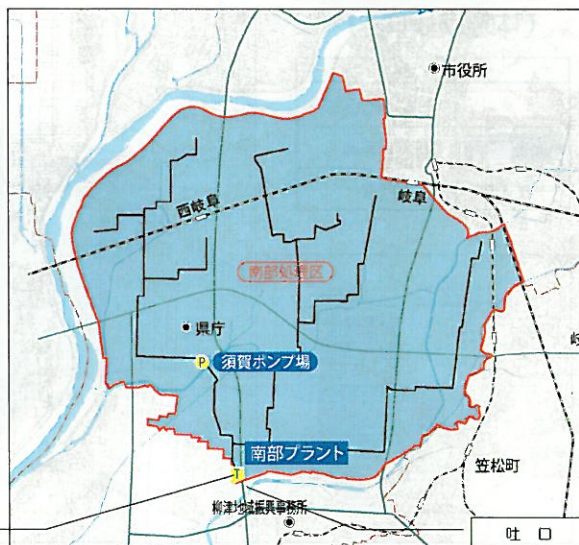
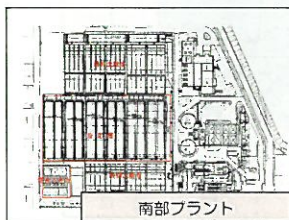
凡 例	
	全体計画区域
	既整備区域
	污水幹線



事業計画図 (南部処理区)

南部処理区
全体計画処理区域：2,333ha
事業認可処理区域：2,311ha

凡 例	
	全体計画区域
	既整備区域
	污水幹線



事業の進捗状況

処理区名		中部	北部	南部	
整備 状況	面積	全体計画区域(ha)	625	1,729	2,333
		整備済区域(ha)	625	1,573	2,311
		整備率(%)	100.0	91.0	99.1
	事業費	全体事業費(百万円)	20,400	42,300	52,600
		実施済事業費(百万円)	2,057	21,069	26,883
		進捗率(%)	10.1	49.8	51.1

項目別評価

項目	評価		
処理区名	中部	北部	南部
事業費の推移	計画に対して順調	計画に対して順調	計画に対して順調
処理場用地の 取得状況	取得済み	取得済み	取得済み
施設の供用状況	S12年7月開始後 71年経過	S41年7月開始後 42年経過	S48年6月開始後 35年経過
予定処理区域内の 面整備状況	整備率 約100% (平成19年度末)	整備率 約91% (平成19年度末)	整備率 約99% (平成19年度末)
供用開始区域の接 続状況	水洗化率 約97% (平成19年度末) 約97% (供用開始後3年 経過した箇所)	水洗化率 約98% (平成19年度末) 約98% (供用開始後3年 経過した箇所)	水洗化率 約98% (平成19年度末) 約98% (供用開始後3年 経過した箇所)

項目別評価

項目	評価		
	中部	北部	南部
処理区名			
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。 今後見込まれる人口減少に対して計画を見直す予定。	特に大きな変化はなし。 今後見込まれる人口減少に対して計画を見直す予定。	特に大きな変化はなし。 今後見込まれる人口減少に対して計画を見直す予定。
自然環境条件の変化の有無	環境基準に対応	環境基準に対応	環境基準に対応
全体計画の変更の有無	平成17年度に計画処理人口変更	平成14年度に計画処理人口・汚水量原単位変更	平成14年度に計画処理人口・汚水量原単位変更

費用対効果分析

■事業の効果

高度処理事業の効果を包括的に計測する手法として代替費用法を採用する。

■代替費用法とは

高度処理事業で削減される負荷量を他事業で削減した場合にかかる費用を便益とする方法である。
ノンポイント対策事業を採用する。



(a)沈殿+植生浄化



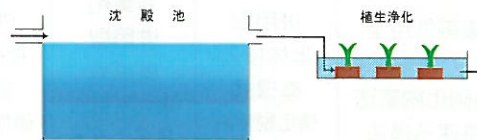
(b)植生浄化

写真：ノンポイント対策事業例（山寺川市街地排水浄化対策事業、HPより）

費用対効果分析

■ノンポイント対策事業とは

晴天時に溜まった地表面の汚濁物等、降雨時に流出する面源汚濁負荷量を削減する事業である。



ノンポイント対策施設イメージ

■投資的効果率

処理区名	中部	北部	南部
効果額/事業費	2.3	2.2	2.9

変更予定（案）による費用対効果分析（参考）

■変更予定（案）の概要

処理区名	中部		北部		南部	
	既計画	変更(案)	既計画	変更(案)	既計画	変更(案)
事業期間	昭和9年度 ～平成42年度		昭和36年度 ～平成42年度		昭和44年度 ～平成42年度	
全体処理 区域面積(ha)	625		1,729		2,333	
全体計画 処理人口(人)	48,400	38,600	87,800	72,200	102,200	88,100
計画日最大 汚水量(m ³ /日)	42,600	32,112	60,494	42,725	82,602	68,604

変更予定（案）による費用対効果分析（参考）

■変更予定（案）の概要

処理区名	中部		北部		南部	
	既計画	変更(案)	既計画	変更(案)	既計画	変更(案)
処理方式	凝集剤併用型 ステップ流入式 多段硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 担体投入 循環式 硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 循環式 硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 担体投入 循環式 硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 担体投入 循環式 硝化脱窒法 +急速ろ過法	凝集剤併用型 循環式 硝化脱窒法 +急速ろ過法

⇒今後の人口減少に伴う規模の縮小が見込まれることから、
変更予定値(案)を用いて費用効果分析を試算した。

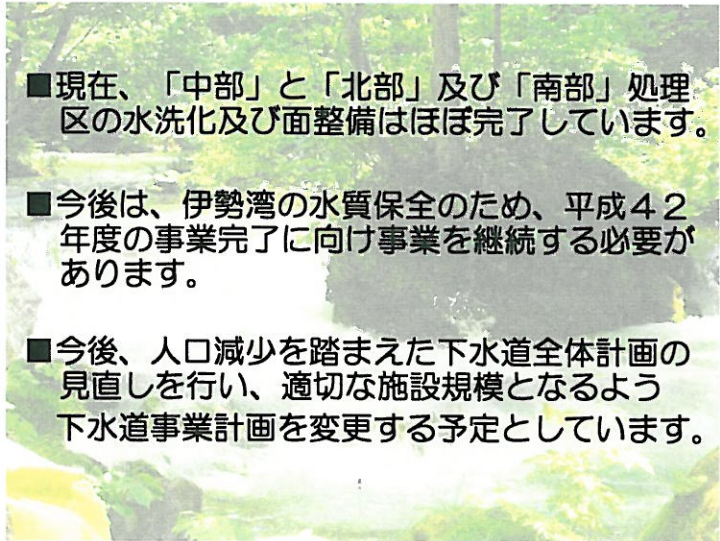
費用対効果分析（参考）

～変更予定（案）による分析結果～

■変更予定（案）の投資的効果率

処理区名	中部	北部	南部
効果額／事業費	2.1	2.0	2.9

今後の対応方針

- 
- 現在、「中部」と「北部」及び「南部」処理区の水洗化及び面整備はほぼ完了しています。
 - 今後は、伊勢湾の水質保全のため、平成42年度の事業完了に向け事業を継続する必要があります。
 - 今後、人口減少を踏まえた下水道全体計画の見直しを行い、適切な施設規模となるよう下水道事業計画を変更する予定としています。

平成20年度 事業再評価 岐阜市公共下水道事業（雨水）



事業目的

岐阜市では、昭和51年9月豪雨をはじめとして数多くの浸水被害に悩まされてきました。また、近年集中豪雨による内水被害が全国的に多発しています。

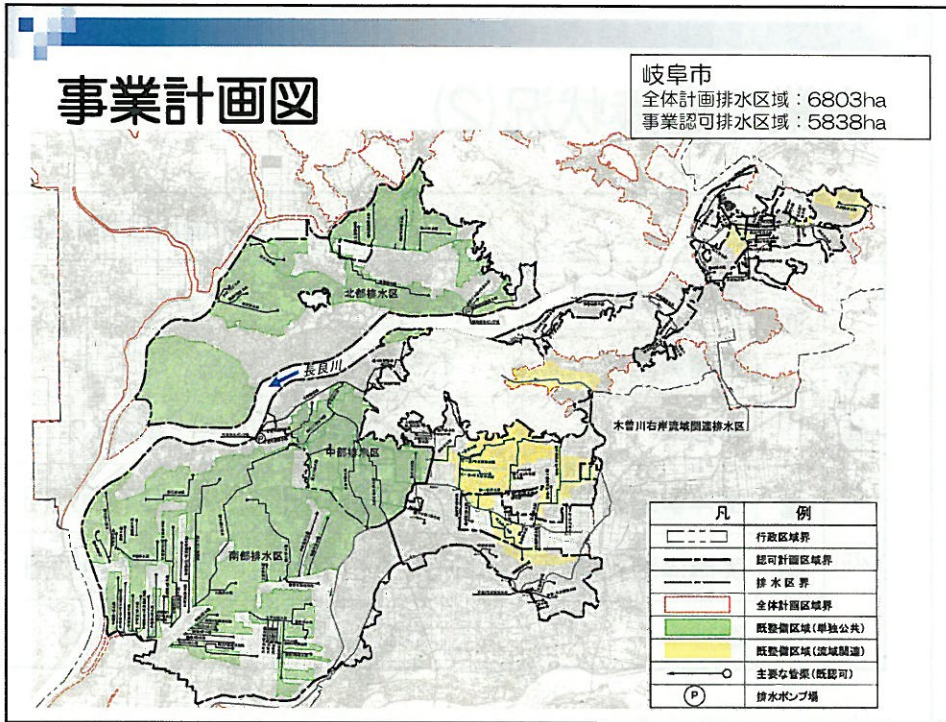
このような背景の中、岐阜市では基本計画である“ぎふ躍動プラン21”で「総合防災対策の充実強化」を掲げ、都市計画区域内において、市街地の浸水被害の解消を目的とし、昭和9年度より公共下水道事業を実施しています。

事業概要(1)

	中部排水区	北部排水区
事業期間	昭和9年度 ～平成60年度	昭和36年度 ～平成60年度
整備期間	115年間（実績75 年、計画40年）	88年間（実績48年、 計画40年）
全体排水区域面積	625ha	1729ha
計画降雨確率年	6～7年	
管渠延長	15.2km	11.6km
排水施設	今泉排水ポンプ場 (23.0m ³ /s)	雄総排水ポンプ場 (12.15m ³ /s)

事業概要(2)

	南部排水区	木曾川右岸排水区
事業期間	昭和45年度 ～平成60年度	昭和59年度 ～平成60年度
整備期間	79年間（実績39年、 計画40年）	65年間（実績25年、 計画40年）
全体排水区域面積	2333ha	2116ha
計画降雨確率年	6～7年	
管渠延長	41.7km	53.6km
排水施設	—	—



事業の進捗状況(1)

			中部排水区	北部排水区
整備状況	面積	全体計画区域	625 ha	1729 ha
		整備済区域	361 ha	848 ha
		整備率	57.8 %	49.0 %
	事業費	全体事業費	13,278 百万円	8,749 百万円
		実施済事業費	912 百万円	4,988 百万円
		進捗率	6.9 %	57.0 %

事業の進捗状況(2)

			南部排水区	木曾川右岸排水区
整備 状況	面 積	全体計画区域	2,333 ha	2,116 ha
		整備済区域	1,370 ha	864 ha
		整備率	58.7 %	40.8 %
	事 業 費	全体事業費	19,326 百万円	14,097 百万円
		実施済事業費	10,577 百万円	2,458 百万円
		進捗率	54.7 %	17.4 %

項目別評価 (中部排水区)

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	排水路整備について、未整備区域は排水能力が確保されていないため順次整備中。
予定排水区域内の整備状況	整備率 約58% (平成19年度末)
地元情勢の変化の有無	地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	変更なし。

項目別評価（北部排水区）

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	平成20年4月雄総排水ポンプ場供用開始。 排水路整備について、未整備区域は排水能力が確保されていないため順次整備中。
予定排水区域内の整備状況	整備率 約49%（平成19年度末）
地元情勢の変化の有無	地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	変更なし。

項目別評価（南部排水区）

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	排水路整備について、未整備区域は排水能力が確保されていないため順次整備中。
予定排水区域内の整備状況	整備率 約59%（平成19年度末）
地元情勢の変化の有無	地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	変更なし。

項目別評価（木曾川右岸排水区）

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	排水路整備について、未整備区域は排水能力が確保されていないため順次整備中。
予定排水区域内の整備状況	整備率 約41%（平成19年度末）
地元情勢の変化の有無	地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成17年度に旧柳津町を全体計画区域に編入。

費用対効果分析

■事業の効果

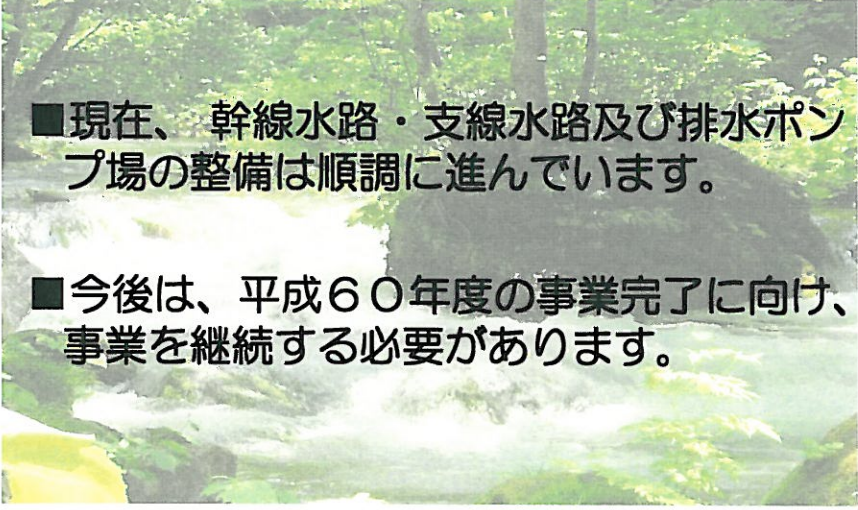
浸水被害の防除

■投資的效果率

効果額（浸水による被害額）／事業費

排水区名	費用便益費
中部排水区	16.0
北部排水区	3.7
南部排水区	10.3
木曾川右岸排水区	4.1
岐阜市全体	8.7

今後の対応方針

- 
- 現在、幹線水路・支線水路及び排水ポンプ場の整備は順調に進んでいます。
 - 今後は、平成60年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。

平成20年度 事業再評価 大垣市公共下水道事業 大垣処理区



事業目的




大垣市では、大垣市環境基本計画の基本目標のひとつとして「健全な水循環を促進して、水の豊かさを回復させていきます。」という目標を掲げ、住民の生活環境改善と自然環境の保全の両立に努めています。

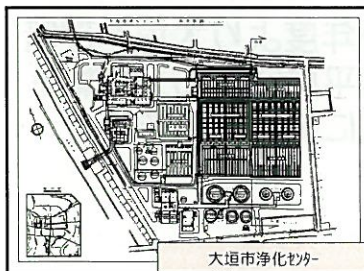
その一環として、昭和29年度より大垣処理区の公共下水道事業に着手し、平成32年の事業完了に向け現在整備区域の拡大に努めています。

事業概要

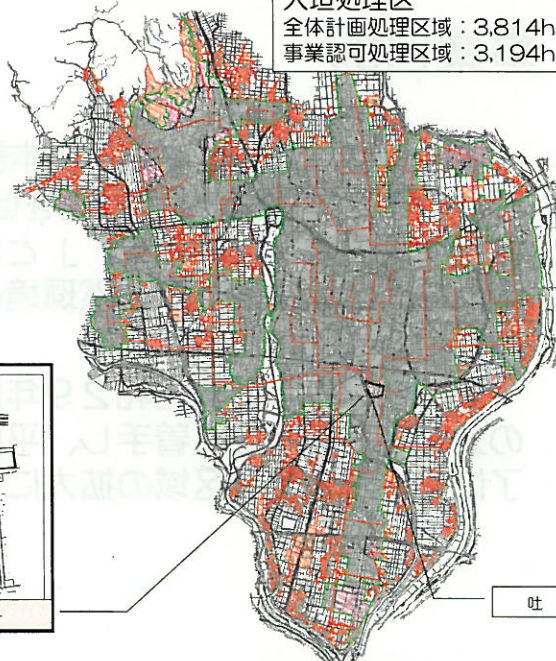
事業期間	昭和29年度～平成32年度
整備期間	67年間（実績54年、計画13年）
全体処理区域面積	3814.0 ha
全体計画処理人口	146,300 人
計画日最大汚水量	125,689 m ³ /日
管渠延長	855 km
処理方式	凝集剤併用ステップ流入式多段硝化脱窒法+砂ろ過
処理能力	126,000 m ³ /日(日最大)

事業計画図

凡	例
	全体計画区域
	既認可区域
	整備済区域
	汚水幹線
	大垣市浄化槽
	吐口



大垣処理区
 全体計画処理区域：3,814ha
 事業認可処理区域：3,194ha



吐口

事業の進捗状況

整備 状 況	面積	全体計画区域	3,814.0 ha
		整備済区域	2,953.3 ha
		整備率	77.4 %
	事業 費	全体事業費	152,273百万円
		実施済事業費	94,665百万円
		進捗率	62.3 %

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	流入量に対応した整備を行っており、順調に執行されている。
施設の供用状況	昭和37年4月供用開始。供用開始後46年経過。
予定処理区域内の面整備状況	整備率 約77.4%（平成19年度末）
供用開始区域の接続状況	水洗化率 約82%（平成19年度末）
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	平成13年度に人口フレーム変更。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成13年度に基本計画区域を変更。現在揖斐川流域別下水道整備総合計画策定に合わせ再検討中

費用対効果分析

■事業の効果



住居環境の改善効果	効果全体の89%
公共用水域の水質保全効果	効果全体の 5%
周辺環境改善効果	効果全体の 6%

■投資的效果率

$$\text{効果額} / \text{事業費} = 1.7$$

今後の対応方針

- 現在、平成21年度の市街化区域整備完了に向け、水洗化及び面整備を順調に進めております。
- 今後は、平成32年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があると考えております。

平成20年度 事業再評価
大垣市公共下水道事業
大垣排水区



事業目的

本市は、水害から市民の生命と財産を守り、安全で安心できる都市づくりを目指し、大垣地域全域（旧大垣市行政区域内）における治水施策の上位計画として「大垣市排水基本計画」を策定し、浸水による都市災害の防除に努めています。

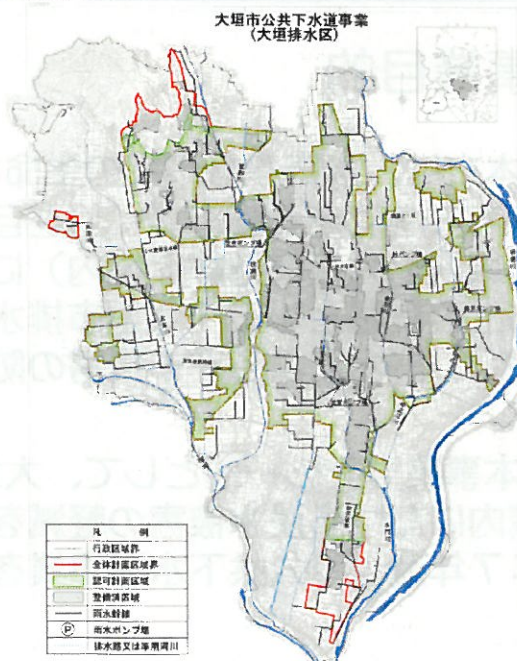
本事業はその一環として、大垣地域の市街化区域内における浸水被害の軽減を目的とし、昭和47年度より公共下水道事業を実施しています。

事業概要

事業期間	昭和47年度～平成37年度
整備期間	54年間(実績36年、計画18年)
全体排水区域面積	3,243.7 ha
全体計画排水人口	111,600 人
計画降雨確立年	5 年
管渠延長	129.4 km
雨水ポンプ場	林ポンプ場 : 323.3m ³ /分 笠木ポンプ場 : 431.3m ³ /分 世安ポンプ場 : 544.4m ³ /分 鶴見ポンプ場 : 121.6m ³ /分

事業計画図

大垣排水区
 全体計画排水区域 : 3,244ha
 事業認可排水区域 : 2,986ha



事業の進捗状況

平成19年度末

整備 状況	面積	全体計画区域	3,243.7 ha
		整備済区域	1,348.7 ha
		整備率	41.6 %
	事業 費	全体事業費	43,005 百万円
		実施済事業費	13,231 百万円
		進捗率	30.8 %

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	本事業と市単独事業による排水路整備との連携により、順調に執行されている。
ポンプ場用地の取得状況	平成20年度の計画見直しにより、新たに計画したポンプ場以外は取得済みである。
施設の供用状況	世安ポンプ場：昭和56年5月供用開始。
予定排水区域内の面整備状況	本計画は幹線管渠整備のみの計画である。 幹線管渠整備率：30.5%
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られており、未整備区域からの要望も高い。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成20年度に降雨強度式、施設計画を変更。

費用対効果分析



■事業の効果

浸水被害の軽減効果 効果全体の100%

■投資的效果率

効果額／事業費 = 4.7

今後の対応方針

■現在、大垣市排水基本計画に基づく単独事業での排水路整備と本事業による雨水整備との連携を図り、順調に進んでいます。

■今後は、平成37年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。

平成20年度 事業再評価
大垣市公共下水道事業 墨俣処理区



事業目的

大垣市では、大垣市環境基本計画の基本目標のひとつとして「健全な水循環を促進して、水の豊かさを回復させていきます。」という目標を掲げ、住民の生活環境改善と自然環境の保全の両立に努めています。

その一環として、平成11年度より公共下水道事業に着手し、平成37年の事業完了に向け現在整備を進めています。

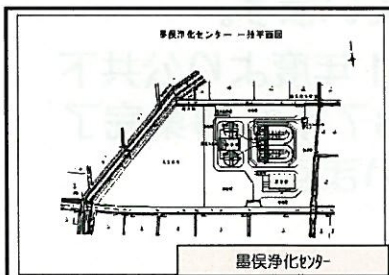
事業概要

事業期間	平成11年度～平成37年度
整備期間	26年間（実績9年、計画17年）
全体処理区域面積	108.5 ha
全体計画処理人口	3,700 人
計画日最大汚水量	2,672 m ³ /日
管渠延長	35.8 km
処理方式	凝集剤添加高度処理OD法+急速ろ過
処理能力	2,700 m ³ /日(日最大)

事業計画図

凡 例	
	全体計画区域
	既認可区域
	整備済区域
	汚水幹線
	墨俣浄化センター
	吐口

吐 口



事業の進捗状況

整備 状況	面積	全体計画区域	108.5 ha
		整備済区域	0.0 ha
		整備率	0.0 %
	事業 費	全体事業費	7,027百万円
		実施済事業費	832百万円
		進捗率	11.8 %

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	地域住民と協議しながら事業を実施している。
施設の供用状況	未供用。
予定処理区域内の面整備状況	整備率 0.0% (平成19年度末)
供用開始区域の接続状況	水洗化率 0% (平成19年度末)
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	流域別下水道整備総合計画等との調整を図り平成19年度に変更。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成19年度に基本計画を変更。

費用対効果分析

■事業の効果



住居環境の改善効果

効果全体の40%

公共水域の水質保全効果

効果全体の 5%

周辺環境改善効果

効果全体の55%

■投資的效果率

効果額／事業費 = 1.3

今後の対応方針

■現在、平成23年度の一部供用開始に向け事業を進めています。

■今後は平成37年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。

平成20年度 事業再評価 高山市公共下水道事業 宮川処理区



事業目的







高山市は、平成17年3月に「住みよいまちは、いきよいまち」を基本理念とした第七次総合計画を策定し、安全で快適な暮らしを実感できる「住みよさ」のあるまちをめざして下水道事業を推進してきた。

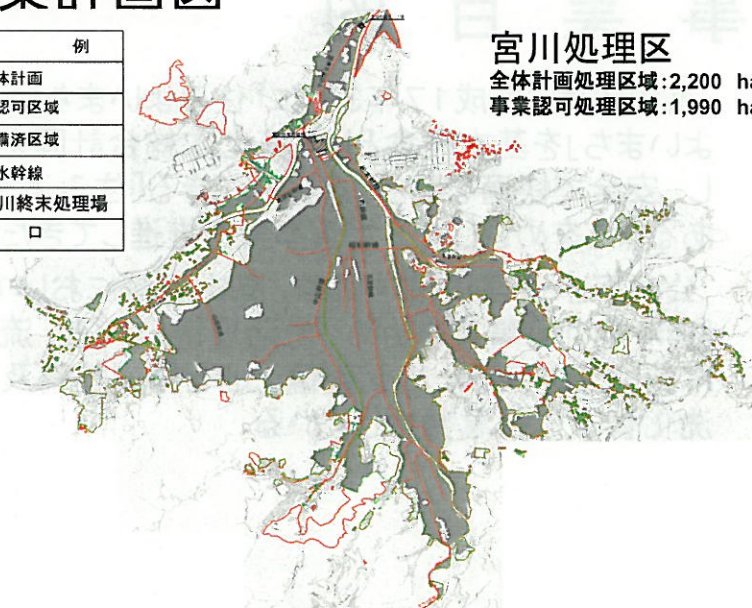
公共下水道宮川処理区は、高山地域において昭和47年から事業を始め、生活環境の向上、流域の水質保全を図るため面整備、処理施設整備及び水洗化普及に鋭意努力している。

事業概要

公共下水道事業 宮川処理区	
事業期間	昭和47年度～平成37年度
整備期間	整備年間54年 (実績36年、計画18年)
全体処理区域面積	2,200 ha
全体計画処理人口	67,600 人
計画日最大汚水量	45,800m ³ /日
管渠延長	416.6 km
処理方式	担体投入活性汚泥法
処理能力	45,800 m ³ /日(日最大)

事業計画図

凡	例
	全体計画
	既認可区域
	整備済区域
	汚水幹線
	宮川終末処理場
	吐 口



事業の進捗状況

			宮川処理区
整備状況	面積	全体計画区域	2,200 ha
		整備済区域	1,625.02 ha
		整備率	73.9%
	事業費	全体事業費	60,531百万円
		実施済事業費	49,787百万円
		進捗率	82.2%

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	昭和54年6月供用開始。供用開始後29年経過。
処理区域内の面整備状況	整備率約73.9% (平成19年度末) $\frac{\text{下水道整備面積 } 1,625.02}{\text{全体計画区域 } 2,200}$
供用開始区域の接続状況	水洗化 約86.9% (平成19年度末) $\frac{\text{水洗化人口 } 55,513}{\text{下水道整備人口 } 63,874}$ 約88.4% (供用開始後3年経過した箇所)
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	平成17年度に人口フレーム等を変更。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成17年度に改定済。

費用対効果分析

■事業の効果



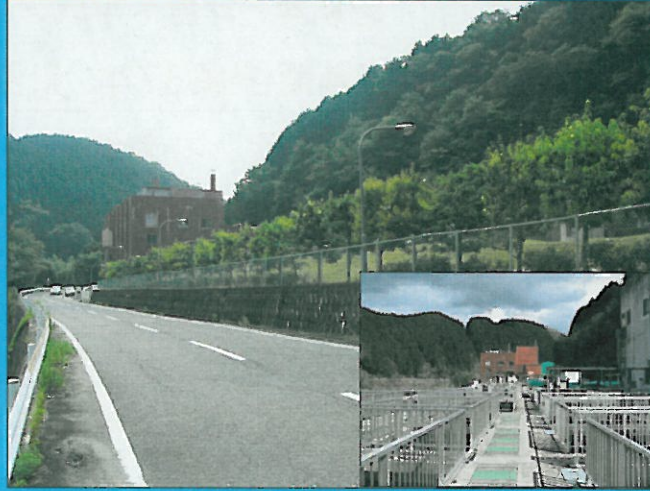
生活環境の改善効果 (周辺環境・居住環境の改善効果)	効果全体の97%
公共用水域の水質保全効果	効果全体の3%
その他の効果	効果全体の0%
■投資的効果率	効果額/事業費=1.8 (水質保全を除く=1.7)

今後の対応方針

■現在、水洗化及び面整備は順調に進んでいます。

■今後は、平成37年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。

平成20年度 事業再評価 恵那市公共下水道事業 奥戸処理区



【恵那市浄化センター】

事業目的

恵那市では、市中心部の大井町、長島町を中心とした奥戸処理区について、「生活環境の向上」、「公共用水域の水質保全」を目的とし、昭和46年度より公共下水道事業を実施しています。

事業概要

事業期間	昭和46年度～平成37年度
整備期間	55年間(実績37年、計画18年)
全体処理区域面積	885 ha
全体計画処理人口	18,000 人
計画日最大汚水量	11,600 m ³ /日
管渠延長	173 km
処理方式	標準活性汚泥法+急速ろ過法
処理能力	15,000 m ³ /日(日最大)

事業計画図



事業の進捗状況

整備 状 況	面 積	全体計画区域	885 ha
		整備済区域	594 ha
		整備率	67.1 %
	事 業 費	全体事業費	18,116百万円
		実施済事業費	12,879百万円
		進捗率	71.1 %

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
処理場用地の取得状況	すべて取得済みである。
施設の供用状況	昭和54年4月供用開始。供用開始後29年経過。
予定処理区域内の面整備状況	整備率 約67.1% (平成19年度末)
供用開始区域の接続状況	水洗化率 約94.5% (平成19年度末) 約98.9% (供用開始後3年経過した箇所)
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	平成18年度に計画処理人口を変更。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成18年度に全体計画を見直し、計画処理人口及び計画汚水量が減少した。

費用対効果分析

■事業の効果

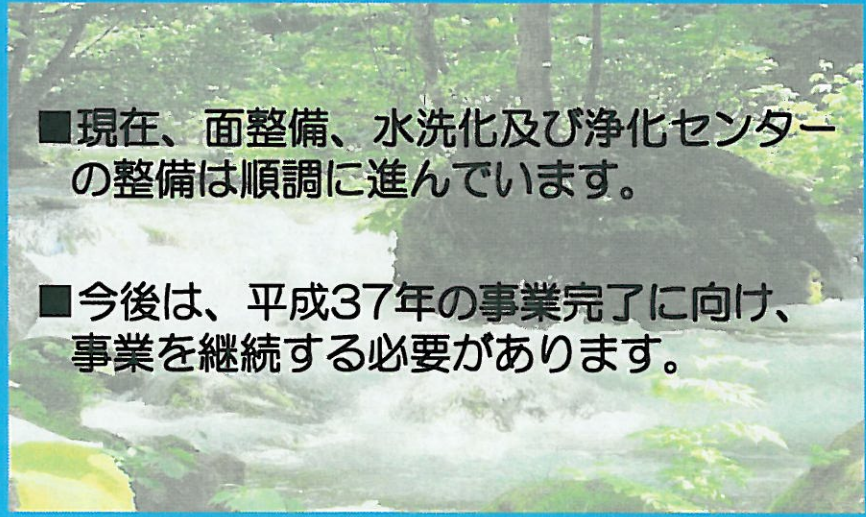


生活環境の改善効果 効果全体の96%
 (周辺環境・居住環境の改善効果)
 公共用水域の水質保全効果 効果全体の4%

■投資的效果率

効果額/事業費 = 1.8
 (水質保全を除く 1.7)

今後の対応方針



- 現在、面整備、水洗化及び浄化センターの整備は順調に進んでいます。
- 今後は、平成37年の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。

平成20年度 事業再評価 土岐市公共下水道事業 土岐処理区



【土岐市浄化センター】

事業目的

- 土岐市では、「浸水の防除」「公共用水域に於ける水質保全」「生活環境整備の向上」を目的とし、昭和48年度より公共下水道事業を実施しています。
- 現在は、第5次総合計画において【ゆとりを実感できるまち】を目標に掲げ、住民の生活環境改善と自然環境の保全の両立等に努めるとともに、合理的且つ効果的な下水道整備を進めています。

事業概要

事業期間(事業計画)	昭和48年度～平成32年度
整備期間(事業計画)	47年間 (実績35年、計画12年)
全体処理区域面積	2,500 ha
全体計画処理人口	54,100 人
計画日最大汚水量	28,700 m ³ /日(全体計画)
管渠延長	53.8 km (全体計画)
処理方式	ステップ流入式多段硝化脱窒法 + 急速ろ過法(全体計画)
処理能力	28,800m ³ /日(=4,800m ³ /日×6池)

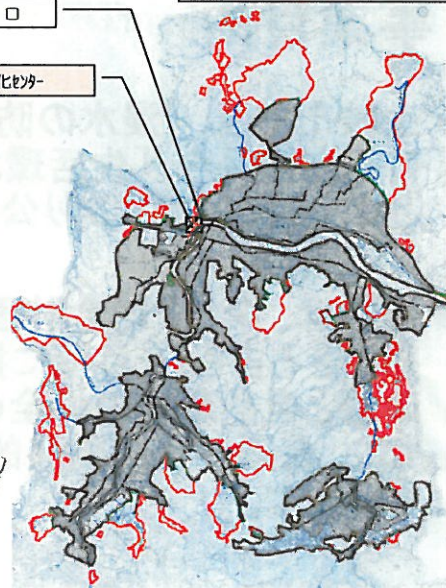
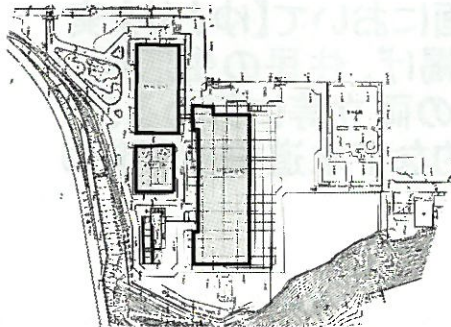
3

事業計画図

凡	例
	全体計画区域
	既認可区域
	整備済区域
	汚水幹線
	土岐市浄化槽
	吐口

吐口
土岐市浄化槽

土岐処理区
全体計画処理区域：2,500ha
事業認可処理区域：1,833ha



4

事業の進捗状況（平成19年度末）

整備状況	面積	全体計画区域	2,500 ha
		整備済区域	1,539 ha
		整備率	61.6 %
	事業費	全体事業費(汚水)	49,752 百万円
		実施済事業費	37,322 百万円
		進捗率	75.0 %

5

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	昭和60年供用開始。供用開始後24年経過。
予定処理区域内の面整備状況	整備率 約61.6%（平成19年度末）
供用開始区域の接続状況	水洗化率 約78.2%（平成19年度末）
地元情勢の変化の有無	地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	大きな変化は生じていない。 (平成15年度に人口フレーム変更済み)
自然環境条件の変化の有無	大きな変化は生じていない。(伊勢湾の水質環境基準を守るための下水処理水質が緩和されたため、基本計画の見直しの際に下水処理方法を検討予定)
全体計画の変更の有無	流総計画の見直しに伴い平成15年度に、変更 (基本計画区域の縮小, 計画フレーム・原単位の見直し等を行った)

6

費用対効果分析

■事業の効果



生活環境の改善効果 効果全体 94.9%
(周辺環境・居住環境の改善効果)
公共用水域の水質保全効果 効果全体の5.1%

■投資的效果率

効果額／事業費 = 1.43
(水質保全を除く 1.35)

今後の対応方針

■現在、水洗化及び面整備は順調に進んでいます。

■今後は、平成32年度までとした事業計画を引き続き継続する必要があります。

平成20年度 事業再評価
下呂市特定環境保全公共下水道事業 萩原処理区



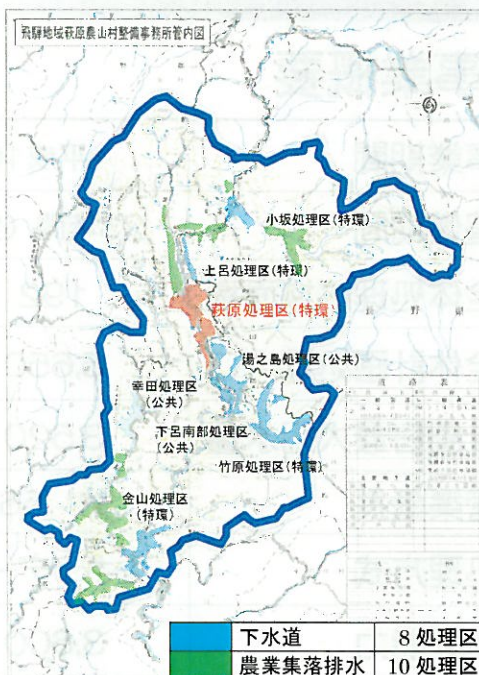
下呂市の概要
と位置図

H16.3.1 下呂市誕生

萩原町、小坂町、下呂町、
金山町、馬瀬村が合併

行政面積	85,106ha
行政人口	38,203人

平成20年7月1日現在



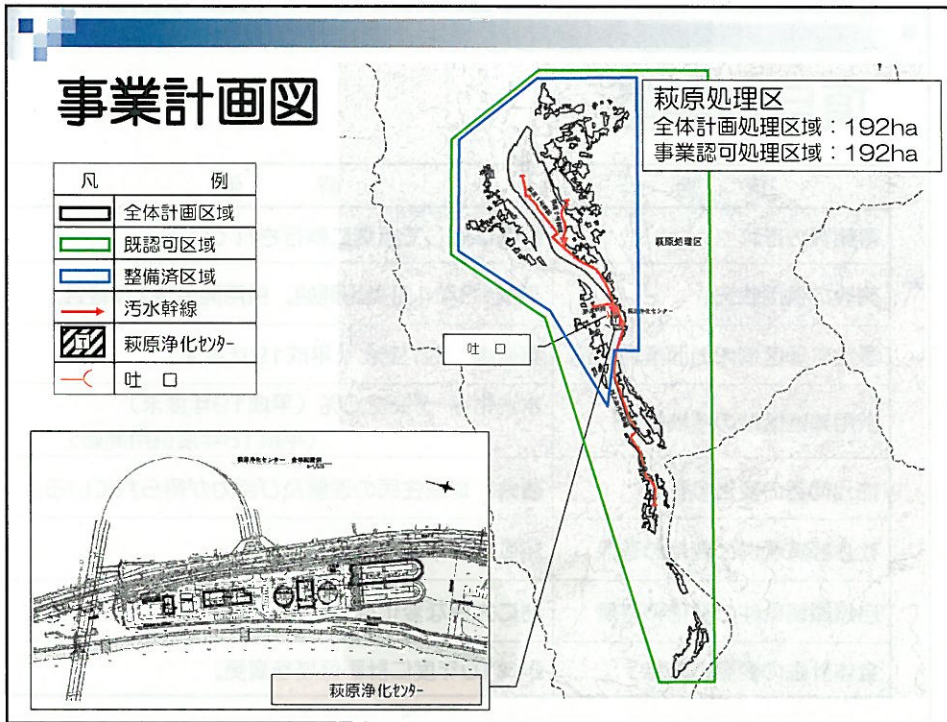
事業目的

下呂市では、「下呂市第一次総合計画」を策定し、住民の参画と協働によるまちづくりを基本理念として掲げ、その施策のひとつに【活力ある地域経済の実現】を位置づけ、地域活力の向上ための取り組みに努めております。

その一環として、市民の快適な生活基盤の整備を目的とする下水道事業（萩原処理区）を平成10年度より実施しております。

事業概要

事業期間	平成10年度～平成32年度
整備期間	23年間（実績10年、計画13年）
全体処理区域面積	192 ha
全体計画処理人口	5,650 人
計画日最大汚水量	3,520 m ³ /日
管渠延長	約 56 km
処理方式	オキシデーシオンディッチ法
処理能力	3,600 m ³ /日(日最大)



事業の進捗状況

整備 状況	面積	全体計画区域	192 ha
		整備済区域	152 ha
		整備率	79.2 %
	事業 費	全体事業費	約6,702百万円
		実施済事業費	約5,021百万円
		進捗率	74.9 %

項目別評価

項目	評価
事業費の推移	計画に対して順調に執行されている。
施設の供用状況	平成18年4月供用開始。供用開始後2年経過。
予定処理区域内の面整備状況	整備率 約79% (平成19年度末)
供用開始区域の接続状況	水洗化率 約52.5% (平成19年度末) (平成18年度供用開始)
地元情勢の変化の有無	議会、地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済状況の変化の有無	特に大きな変化はなし。
自然環境条件の変化の有無	特に大きな変化はなし。
全体計画の変更の有無	平成19年度に計画区域を変更。

費用対効果分析

■事業の効果

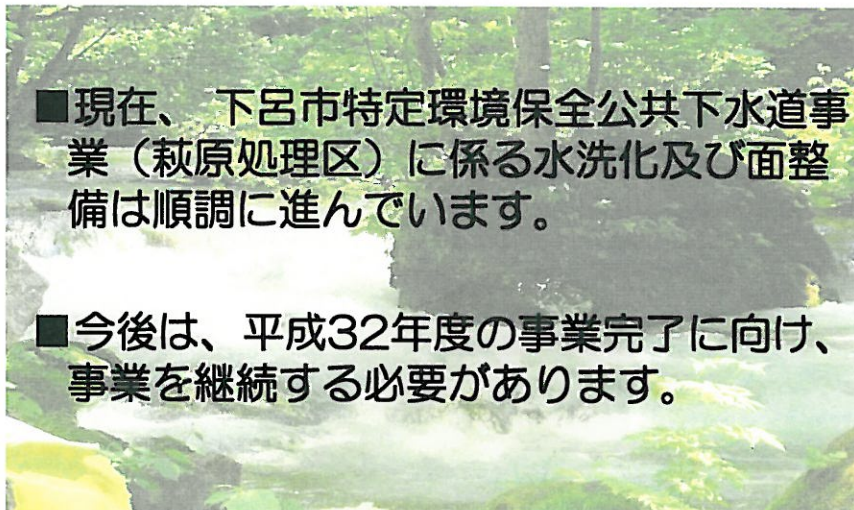


生活環境の改善効果 効果全体の96%
 (周辺環境・居住環境の改善効果)
 公共用水域の水質保全効果 効果全体の4%

■投資的效果率

効果額/事業費 = 1.5
 (水質保全を除く 1.5)

今後の対応方針



■現在、下呂市特定環境保全公共下水道事業（萩原処理区）に係る水洗化及び面整備は順調に進んでいます。

■今後は、平成32年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。